

The Chiba Physical Therapy Association News NO.111 , December , 2003



千葉県理学療法士会 ニュース

<http://www.kit.hi-ho.ne.jp/pt-chiba/>

県士会ニュース代表メールアドレス : pt-chiba@kit.hi-ho.ne.jp

INDEX

- ・ 会長メッセージ 現在の士会運営状況について P 1
- ・ 平成15年度関東甲信越ブロック士会長協議会議事録 P 2
- ・ 平成15年度第4・5回理事会報告 P 4
- ・ 千葉県老人保健施設協議会リハビリ部会の活動報告 P 5
- ・ リレーエッセイ (日々雑感) P 7
- ・ 勝浦臨床スポーツ医学懇話会開催のお知らせ P 8
- ・ 編集後記 P 8
- ・ 求人情報 P 9
- ・ 公文書資料 P11~
- ・ 協賛メーカー広告など P13~

■会長メッセージ□

現在の士会運営状況についての報告

会長 吉田久雄

偏西風の蛇行による世界的な異常気象は、この夏「冷夏」を日本にもたらし、一方ヨーロッパでは、熱波を招きました。「自然の仕返し」だ。と、我が家の子供は騒いでいますが、皆さんは如何お過ごしでしょうか？

千葉県の会員数は1000名を突破しました。

また、県内の養成校に在学している学生数は定員ベースで740名いることなどから、数年後には会員数2000名近く増え、それに見合う会の運営を行っていかなくてはならなくなりました。

その上で、現在の士会運営の現状を報告します。尚、詳細につきましては、担当する先生の報告もお読みください。

- 1、6月の総会で報告しました「士会事務所」は、下記に開設しました。

千葉県理学療法士会 事務局
千葉中央コミュニティーセンターB1、
千葉市中央区千葉港2-1
Tel 043-238-7570



※新事務所での理事会風景

(千葉市役所モノレールを挟んで反対側にあるビルの地下1階にあります)
しかしながら事務担当の方の勤務は、不定期ですので円滑な事務機能には、しばらく時間がかかりますのでご承知おきください。

- 2、第23回 関東甲信越ブロック学会について

準備委員会を立ち上げ都合2回の委員会を開きました。

<会場・会期・企画>

- (1)H16年9月4日・5日 浦安市文化館にて

- (2)テーマは、「よりよい関係を結ぶためには」
(患者様との信頼関係を作り上げるには)

- (3)企画内容
特別後援 (2名)
生涯学習プログラム対応テーマ 2題
一般演題 (口述、ポスター) 等、

会場については、千葉県のはずれですが、他士会の会長から東京駅に近い場所をとりのリクエストが多く、浦安市に設定しました。

- 3、千葉県より下記についての提案及び意見聴取があり、いずれも1週間強という短期間でしたが、理事会の意見をまとめ県に提出しました。

※提出文書は、ニュース巻末に資料として掲載しました。

- (1)「千葉県の障害者施策に対する提案及び意見聴取について」
「今後10年間の指針を県で立てるので当会の意見も伺いたい」とのことでした。

尚、前回は士会に依頼はあり、意見の具申はしています。

(2)「介護保険制度見直しに向けた意見について」

会としての意見聴取の依頼がありました。介護保険法により見直し作業が求められており、その一環として当会に意見を求めてきたものと考えています。

国は、当初1年前倒しで見直しを予定していたようです（保険者年齢の引き下げと、支給額の引き下げ等・新聞情報）。県からの書類には、リハビリテーションの項目がありその中で提言として

- 1、リハビリテーションに対する考え方を、機能訓練重視から人間らしく生活することの重視に変えていく。
- 2、作業療法士や言語聴覚士のリハビリテーション上の役割を認め、訪問リハビリに位置づける。

とあります。維持期の理学療法のあり方を見直す時期に来ています。

急性期・回復期のあり方との差を明確に表明することを求められていると考えています。（QOL達成のために理学療法は何ができるか）

尚、この件は全国士会長会議の議題にもありますので参照してください。

4、県内養成校設立について

八千代市に養成校が開設します。定員は80名です。

これで県内には7校（加えて、もう1校申請が出ているとの情報があります）の養成校が存在し、学生総数は980名（H16年4月現在、全学年に学生が入ると1320名）になります。

さらに1校開設の準備を進めているとの情

報もありますが理事会では確認できていません。

日本全国では、いまだに学校設立の動きがあり、設立をする学校法人側に「10年もてばいい」と言うところもあるように聞いています。政府の規制緩和が質の不十分な理学療法士を作り出さないように監視していくのも会の役目のひとつと捉える意見もあります（今まで以上に）。

5、来年度の診療報酬改定で、再度引き下げの方針？との、話がここにきて浮上してきているそうです（税収不足対策として）。本情報は、全国士会長会議役員講習会ほかでの情報です。

協会では現在いろいろなパイプを通じて情報を収集しているとのこと。

前回ニュースにも載せましたが「政治との付き合い方」を会としてもそろそろ明確に打ち出す時期との印象を持ちます。

理事会でも、以前から討議していますが、総会で会員の方々の意見を伺いたく準備しますので、よろしくお願いします。

6、法人化の話は、以前止まったままです。

国の方針が出ないと動きようがない状態です。

さて当士会では、実に多くの事業を会員の方々のボランティアにより進めています。でも、予算が必要な事柄には、できる範囲で措置をしたいと考えています。

今回の事務局開設が、会員の方々にさらに寄与できるよう人員配置も含め充実してまいります。

また、本当に激動ともいえる社会状況と医療環境のなか、私どもの立場を確保するためには、なんといたっても患者様の私どもに対する支持の声に勝るものはないと考えて

います。

ゆえに、目の前の患者様の治療に全力投球の対応をより一層お願いいたします。

■ **平成 15 年度関東甲信越ブロック
士会長協議会議事録** □

開催日時：平成 15 年 10 月 18 日 (土)
午後 3 時から 5 時 30 分

開催場所：一橋記念講堂 特別会議室

参加者 (敬称略)：

金子操 (協議会会長・栃木県)、吉田久雄 (副会長・千葉県)、中山彰博 (監事・埼玉県代理)、高橋輝雄 (監事・東京都)、神内拡行 (神奈川県)、浅川育世 (茨城県代理)、高橋哲也 (群馬県)、谷村英四郎 (山梨県)、原田聡昭 (長野県)、深川新市 (新潟県)、井上保 (相談役)、長沢寿昭 (相談役) 第 22 回学会長 望月圭一、副会長 高田治実、第 23 回学会副会長 井田興三郎、第 24 回学会長 橋田 薫、準備委員長 小林晴名、事務局長 宮尾一久

議題

1、第 22 回学会報告

特別講演 2 題、一般演題数 73 題、新人教育プログラム 2 題で開催中

2、第 23 回学会報告 平成 16 年 9 月 4・5 日、浦安市文化会館で開催

テーマ 「よりよい関係を結ぶためには」特別講演 2 題、一般演題・口述・ポスター合わせて 100 題 (以内)、生涯研修 (新人教育) プログラム 2 題、で準備を進めている。

3、第 24 回学会について 山梨県での開催が、承認された。

報告「テーマ：理学療法の可能性一案」

平成 17 年 9 月 17・18 日 (予定)

学会長・準備委員長・事務局長の紹介があった。

討議：平成 18 年群馬での学会大会のテーマと重なるとの事で、テーマは再検討となる。

学会時の新人教育プログラムについて

討議 協会からの補助金の名目が、生涯研修プログラムへの援助金であること、また従来は各県では出来ないことを行うためにとの趣旨があったが、現状は士会単位で多くのことを行っていることなどから、本プログラムのありかたについて各県に持ち帰って協議していただき来年 2 月の会議で話し合いをもつことになった。

4、平成 14 年度予算の修正について承認された。

(2 月時点では、3 月分が含まれていないため)

5、規約改正 今回はない。

6、協議会役員選挙

今回で 2 年経つので役員改選の時期となる。種々協議の結果、次期もこの体制で行う。

7、本協議会が来年で設立 30 周年となることから、記念事業を行うことの是非も含めてどうするか協議が行われた。結果、記念事業を行う。

(1) 記念誌の発行

(2) 表彰を行う。

(3) 来年千葉で行う学会を、「関東甲信越ブロック設立 30 周年記念・第 23 回関東甲信越ブロック理学療法士学会」とする。

8、第 41 回日本理学療法学会大会担当の

群馬県士会長より挨拶があった。

9、その他、

(1)「連盟」について資料を基に、東京都士会高田治実氏より説明があった。

(2)損害保険（士会活動に関する）の紹介が業者から資料を基にあった（東京都士会が導入を予定している）。

以上 吉田久雄（文責）

<議題>

1. 中間監査の件

随時、行っていくことが了承された。

2. 関東甲信越ブロックの件

以下の内容が了承された

総予算を約950万円を予定している
千葉県・浦安市の後援を取る

3. 担当者会議の件

全国生涯学習担当者会議（全研）および全国新人教育担当者会議（関プロ）へ士会から代表者を選出する事が了承された。

4. その他

・事務局用事務所を開設した。

士会内では会議等に利用し始めている。

事務所用非常勤職員を1名採用した。

事務所内の機材が整い次第、外部関係機関へ事務局移転を伝えていく。

■各種会議報告□

●平成15年度第4回理事会報告

日時：平成15年9月17日（水）

場所：千葉県理学療法士会事務局

出席者：

<理事>吉田（久）、井田、西山、藤井、石塚

<監事> 宮前

<委任状>茂木、宮崎、渡辺（良）、高倉、村永、吉田（昌）

<書記> 坂本

◎会長行動 ・なし

<各局報告>

●事務局

総務部会員動向 施設数：281施設

会員数：979名（内、自宅 61）

調査部 平成15年度日本理学療法士協会会員名簿作成にあたり、会員動向のアンケート調査を行った。

回収率約80%

10月末までに所在が確認された士会員または新入会員は名簿記載する。
千葉県内に就職されている方で県外士会員は会員名簿上に載せられない。

●平成15年度第5回理事会報告

日時：平成15年10月22日（水）

16:30~21:00

場所：千葉県理学療法士会事務局

出席者：

<理事>吉田（久）、井田、茂木、宮崎、藤井、村永、石塚、西山

<部長>山下

<書記>西山

1. 会長報告

9月25日 全国士会長会議出席（栃木）

9月28日 学術部研修会講師として出席

10月1日 第23回関東甲信越ブロック学会準備委員会出席

10月18日 関東甲信越ブロック士会会議出席（東京）

2. 傷害保険について

会長より、役員・部員等が行動中における事故に備え、傷害保険への加入の必要性について提案があった。

次回理事会に保険会社を呼び説明会を開催する。

3. 第23回関東甲信越ブロック学会について

準備委員会より予算案が提出された。

(総額840万円)
全会一致にて承認された。

4. 後援依頼について

- 1) 勝浦臨床スポーツ医学懇話会
- 2) 日本家族研究・家族療法学会
第21回大会

以上について、後援することを承認した。

5. 学術研修会における会員からの意見について

9月28日開催の「新人教育プログラム学術研修会」における、受付に関する対応について会員から意見書の提出があった。

意見書の内容を検討し、今後の運営に参考にする旨確認された。

6. 第22回協会賞受賞候補者の推薦について

事務局から第五代会長 江澤省司氏を推薦することについて提案があり、理事全員により承認された。

7. 会員動向(10月22日現在)
会員数 1014名(内自宅会員61名)
施設数 281施設

次回予定、平成15年度第6回理事会
平成15年12月3日(水)開催予定

■ 千葉県老人保健施設協議会
リハビリ部会の活動報告と
アンケート調査の報告 □

介護老人保健施設ロータスケアセンター
大塚 剛

・リハビリ部会誕生までの経緯

千葉県老人保健施設協議会(老健協議会)では各職種に対して研修や研究事例発表会などの活動を行っており、リハビリ職員対象の研修会も平成9年より年に一回程度行われていました。

その後、介護保険が施行されてからはリハビリ機能強化加算などの影響によりセラピストが複数勤務している施設が増えるとともに、研修会に対する要望などが増え、平成14年度より仮称リハビリ部会というかたちでリハビリ職員を対象とした研修会の企画運営を行う目的として結成されました。

実際には老健でのリハビリテーションの考え方やグループ討議などの内容で年3回の研修会を行いました。そして今年度老健協議会の理事会承認を受け、看護介護リーダー部会、支援相談員部会に次いで老健協議会で3番目の部会として誕生となり、引き続き研修会の企画運営を行っていくこととなりました。

・今年度の部会活動報告と予定

今年度の活動は部会長を私が勤めさせていただき以下、辰巳ナーシングヴィラ PT 藤川孝彦氏、ハートケア市川 OT 平野真希代氏、ハートケア流山 OT 松本亜希子氏、計4名の部会員を中心に主な基本方針をリハビリ職員の知識、技術の向上と施設間の職

員交流として、6月、10月、2月の計3回、研修会の企画運営を行っていく方向で始まりました。

第1回目の部会は6月12日(木)にばるるプラザちばにて行われ、前半に千葉県健康福祉部保険指導課の倉田雅巳氏を講師に迎え、今年度の介護保険改定についてご講義いただきました。

後半は私の方でロータスケアセンターでの通所リハビリにおける個別リハビリ加算の実例報告と平野氏からハートケア市川での訪問リハの準備状況をそれぞれ事例紹介として行いました。80名程の参加があり前半、後半どちらの内容も質問や意見などが活発に挙がり改定後の各施設での苦勞や混乱が伝わってきました。

第2回目は、10月29日(水)に千葉県教育会館にて千葉労災病院 ST 安田 清先生を講師として、口腔ケア、嚥下、痴呆ケアについてのご講義とリハビリ実施計画書についてのワークショップを行いました。特に安田先生の講義からは臨床から生まれるたくさんのアイデアに私自身や参加された方々も日ごろの業務にとっても参考になったのではないかと思います。

そして今年度は平成16年2月に研修会を企画中です(注:老健協議会主催のため協議会会員以外の参加は不可ですのでご了承ください)。少しでも老健協議会リハビリ職員の皆様にお役に立てるよう活動していきたいと思っております。またリハビリ部会研修会の情報はロータスケアセンターホームページでも確認できますのでご参照ください。

アドレスは下記。

<http://homepage2.nifty.com/lotus-care/>

・老健リハに関係するアンケート調査の結果

今年5月に千葉県内の老健施設(有効回答

数67施設)を対象にアンケート調査が行なわれました。リハビリに関する項目を老健協議会広報誌なのはな日より以下に引用

リハビリ機能強化加算の有無

算定している	33施設
今後算定の予定	24施設
算定の予定なし	8施設
無回答	2施設

約半数の施設が算定しているが、算定予定を含めると約85%の施設で算定の意向を示している。また予定のない施設の理由としてPTなどの人員確保が困難、人件費等の増加に伴う採算が見合わない等が挙げられた。

訪問リハビリ事業の実施の有無

実施している	7施設
実施する予定	21施設
実施の予定なし	39施設

実施している施設が7施設、今後の予定を含めても28施設と実施の意向を示している施設は半数以下の約42%にとどまっている。実施の予定が無い施設の理由としては人員確保困難や採算性の問題の他に併設施設で行っているなどが挙げられた。

通所リハにおける個別リハビリ加算の有無

算定している	39施設
今後は算定の予定	24施設
予定なし	2施設
無回答	2施設

半数以上が算定している。今後の予定まで含めると94%が算定の意向を示しており、リハビリ機能強化加算よりも算定の意向が高い。算定の予定が無い施設の理由はやはり人員確保困難が挙げられた。

今年度の改定に伴うリハビリ職員、新規採用の有無

今年度採用した	26施設
今後採用の予定	29施設
採用の予定なし	11施設
無回答	1施設

39%の施設が採用しており、今後の予定を含めると約82%の施設が採用の意向を示している。予定のない施設が16%あるが、その理由としてすでに充足している為(3施設)人員確保が困難のため定員縮小予定等が挙げられた。

◆役員リレーエッセイ(第8回)

日々雑感

総泉病院 宮崎陽夫

今日の現状を見てみると、国家的には省庁の再編成は、縦割り行政の弊害を改革する為に成された。成されたけれど、縦割り行政は改まることなく、それぞれに自分の縄張りの中でサイロになっている。

どうやら、人間は群れて固まり、そこでだけの仕事をしようとしている。言い換えれば、他の部門、組織には知らせないようにする動物なのかもしれない。

人間の弱点というより、人間、人間集団のもつ特性と考えられる。チーム医療の必要性をいくら訴えても、チームにならないのが縦割り組織、サイロ組織なのではないか。

病院での部門別セクショナリズム、連絡の悪さ、意思疎通の障害等縦割り組織の弊害の声をよく耳にする。事実、今日の組織形態を見ると縦関係の組織が横列で並んでいるのが病院の姿である。この官僚組織と同じ形態では、いくら口でチーム医療の重要性と実現を訴えても、不可能であろう。

他国では、平均入院日数の短縮で縦割り組織では病院が動けなくなってきたと言う。必然的に各部門の解体があり、急性期～維持期、リハビリもユニット別のプログラムマネジメントへと変化してきている。

ユニット(病棟)の看護部の責任者がいるのではなく、プログラムマネージャーが病棟の責任者であり、このマネージャーは看護師のみならず、マネジメントを学習(1年半の修士コース)してきた関係職種が就くことが可能となっている。

病棟の全てのスタッフが病棟に籍があり上司はプログラムマネージャーなのである。このように、既存の人事権でガチガチに固められた部門はどうしても他部門とのチーム医療ができない。

そして、個人レベルのチームではなく、組織(部門)としての連携をいかに具現化するかという時代に突入していく現実がある。我々の環境においても、医療法改正により、リハビリテーション関連の診療報酬の根本的見直しが提示され、さらに、今日までの我々の治療行為が問われている。

いかに治療効果を日常生活の中で認めさせていくかが大きな命題となってくる。今年度の介護保険改正も加わり、前述のプログラムマネージャーを考えるに、このことは、我々、従来のセクショナリズムの温床からの脱却を余儀なくされ、有資格者という仮面の前に1人の人間としての資質が問われてくるのではないだろうか。

対象者に「自立」を支援する前に、我々が「自律」しなくてはならないのである。所謂チームアプローチにおいて、多職種の中での我々の専門性は何なのか。再考の余地は十二分にあると思う。

「メンツ」を捨て、「プライド」を持ち、自己の目標に向かい行動していくこと、さら

に自己組織化していくシステムを構築して
いくことを希望する。

20:00～ 質疑応答
20:30～ 意見交換会

☆当日、参加費として 3,000円 を申し
受けます。

以上

■ INFORMATION □

●勝浦臨床スポーツ医学懇話会開催の お知らせ

主催 三菱ウェルファーマ 株式会社
後援 千葉県 理学療法士会

日時：平成 15 年 11 月 21 日(金)18:00～
場所：勝浦ホテル三日月
(勝浦市墨名820
TEL0470-73-1111)

※本会に関するお問い合わせ

勝浦整形外科クリニック 担当 吉田昌弘、
柁津雅彦 TEL 0470-70-1211
FAX 0470-70-1138
E-Mail: rehab-pt@nanshuukai.com

プログラム

<司会>

勝浦整形外科クリニック 院長
有馬三郎 先生、
国際部マネージャー 香本マイケル

【編集後記】

今年の全国研修会も終わり、ここ数日は初冬
の気配すら感じる季節となりました。
今回は全国研修会会場にて各種の協会・関
口会議の議事録が盛りだくさんで掲載しきれ
ないほどで次号とに分けさせていただきました。

18:00～18:25
製品紹介 リン酸カルシウム骨ペースト「バ
イオペックスR」三菱ウェルファーマ(株)

18:25～18:30
ご挨拶 勝浦整形外科クリニック 院長
有馬三郎 先生

それと先月、ビックサイトで開催された国際
福祉機器展に出かけてみましたが数年前に比
べて規模、参加人数も倍増していて展示会と
しても数段とグレードアップしてますね。

◆特別講演◆

座長 船橋整形外科 菅谷啓之 先生
18:30～20:00

特に福祉車両関連で自動車企業が大きなブ
ースで目に付きます。福祉関連としては世界中
でも3本の指に入るほどの規模らしく、中国
をはじめアジアからの参加をいう方々もいら
したようです。

<演題> 『投球障害肩について』

1. 肩のバイオメカニクス
2. 投球肩の評価
3. 投球肩の診断と治療

まだ参加したことない方はぜひ来年こそ参加
してください。入場無料だしビックサイトに
程近い千葉にいて参加しない手はないですよ。
もちろん PT 協会も出展してますよ～♪

<演者>

Marilin M. Pink Ph.D., MBA, P.T.
(同時通訳の用意があります)

※ 次号のニュース原稿の締め切りは ※
※ 平成16年1月5日(月)です ※

理 学 療 法 士 募 集

《募集人員》 若干名(パート可)

《施設概要》 介護老人保健施設
入所 100名 通所 30名

《勤務時間》 8:30 ~ 17:15

《休 日》 週休2日制

《処 遇》 当施設給与規定による。社保完備

☆マイカー通勤可 ☆電話にて施設見学の日程をご相談下さい。

募集/履歴書(写真貼付)と希望職種を明記の上、下記宛に郵送下さい。書類選考の上対象者のみ後日面接日を連絡致します。
尚、応募書類は返却出来ませんので、予めご了承下さい。

千葉社会保険介護老人保健施設サンビュー—ちば

〒260-0801 千葉市中央区仁戸名町682 TEL.043-268-1022
担当 副施設長

青年海外協力隊 募集

理学療法技術をお持ちの皆様へ

青年海外協力隊は、自分の持っている技術と経験を生かして、開発途上国の人々と共に働きながらその国の国造りに協力する、海外ボランティア活動です。約140の職種で春・秋各800人の隊員を募集しています。

募集期間 春 4月15日～5月31日
秋 10月15日～11月20日

- 派遣期間/2年間
- 応募年齢/20歳～39歳まで

◆お問い合わせはこちらへ

国際協力事業団 関東支部 048-834-7770

千葉県社会部青少年女性課育成班 043-223-2396

理学療法士・作業療法士 言語聴覚士 募集

募集人数：若干名
診療科目：内科、循環器科、消化器科、皮膚科
待遇：当院規定により優遇（経験考慮）
施設概要：療養型病床 50床
併設施設：介護老人保健施設、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所
休日：日曜祝日、土曜午後、第2、4、木曜午後
休暇：夏期休暇、年末年始休暇、有給休暇
応募方法：電話連絡又は、履歴書郵送して下さい。

医療法人社団 東明会 下総病院
〒274-0075 船橋市滝台町94-22
TEL:047-464-4111
FAX:047-464-8114
担当：事務長 三浦

☆理学療法士募集☆

新設医院と通所リハビリ充実の為
人員：1～2名（常勤orパート）

給与：当法人規定により優遇
賞与年2回、昇給年1回
社会保険・厚生年金・雇用保険等完備

勤務時間：9:00～18:00 週休2日

勤務地：千葉整形外科内科

応募方法：電話連絡の上、履歴書・免許コピーを郵送してください

医療法人社団 詠冨会
千葉整形外科内科

理学療法士・作業療法士募集

募集人員：理学療法士 2名
作業療法士 1名
（パートAMのみ又は週1～2回も可、応相談）

施設概要：162床（うち療養型120床）
勤務時間：8:45～17:30
休日：週休2日、夏期、年末年始休暇
年次有給休暇
待遇：当院規定により優遇（経験加算あり）
各種社保完備・昇給年1回、賞与年2回、退職金制度有、保育室完備・
独身寮有、車通勤可・各最寄り駅より送迎バス有
応募方法：随時面接、電話連絡の上、履歴書をご持参下さい。

島田台病院

〒276-0004 八千代市島田台887-7
TEL 047-488-7788 担当：武田

千葉県理学療法士会ニュース

<http://www.kit.hi-ho.ne.jp/pt-chiba/>

発行人：吉田 久雄

発行所：千葉県理学療法士会事務局

〒266-0005 千葉市 緑区 誉田町 1-45-2
千葉県千葉リハビリテーションセンター内
tel 043-291-1831 fax 043-291-1857

編集人：山下 祥司
千葉市立青葉病院 リハビリ科

〒260-0851 千葉市中央区青葉町1273-2
tel 043-227-1131 fax 043-227-2022
mail: JK8S-YMST@asahi-net.or.jp

◆ 資 料 1 ◆

平成 15 年 10 月 6 日

千葉県健康福祉部保険指導課
介護保険室 倉田 様

千葉県理学療法士会
会長 吉田 久雄

「平成 15 年 9 月 25 日付 介護保険制度見直しに向けた意見について」の返答

何時もお世話になっております。

上記内容の問い合わせに対し、以下の文章にしました。その文章を送ります。

4、リハビリテーション

リハビリテーションの目的は、病気や障害によって損なわれた「人間らしく生きる権利」を、ただ障害を治すことに終始するのではなく、障害そのものをありのままに認めて社会参加を促し「人間らしく生きる権利を回復すること」です。しかし、一般にリハビリテーションというと、機能訓練を主体とした作業のように誤解されています。

もちろんこれらの機能訓練を否定するわけではありませんが、リハビリを行うときに大切なことは要介護者に社会参加を促す意欲と目的を与えることであり、人として尊厳のある生活が送れるよう援助することです。

これらは数値的に計れるものではありません。そして通所介護や在宅といったいわば現場での交流などを通じて実現されるものです。したがって、リハビリの活動は理学療法士等療法士が医療機関等でおこなっている狭義の機能訓練ばかりではなく、さまざまな職種による総合的な社会参加への促進活動と捉える必要があります。

理学療法士等療法士を増やすと同時に、他職種の人たちがその意義をよく理解して介護の現場でリハビリの目的に向かってそれぞれの活動を実践することによって「人間らしく生きる権利を回復する」というリハビリの本来の目的が達成されます。

◎ リハビリテーションの現状と問題点

- ・ リハビリテーションについての考え方が、機能訓練に偏っている。
- ・ 訪問リハビリを行う訪問看護事業所が非常に少ない。
- ・ 理学療法士等療法士がいる医療機関が少ない。
- ・ 作業療法士や言語聴覚士に対する認識が少ない。
- ・ 通所リハビリの個別リハビリテーションは、必要に応じて行われるものであり、通所施設での要介護者同士の交流を阻害してはならない。

提言

- 1、リハビリテーションに対する考え方を、機能訓練重視から人間らしく生活することの重視に変えていく。
- 2、作業療法士や言語聴覚士のリハビリテーション上の役割を認め、訪問リハビリサービスに積極的に組み込んでいく。

◆ 資 料 2 ◆

平成 15 年 9 月 18 日

千葉県健康福祉部障害福祉課長 殿

千葉県理学療法士会
会長 吉田 久雄

障第 492 号で問い合わせのあった「千葉県の障害者施策に対する提案及び意見聴取について（依頼）」に対する意見等提出について。

記

千葉県理学療法士会では、上記問い合わせの件につき下記の意見をまとめました。

A、基本的な考え方に対する意見

基本方針に、「自立支援」を打ち出すこと

その上で、考慮していただきたい点は、

- 1、介護保険法及び、支援費制度との整合性を図っていただきたい。
- 2、上記内容を、広く県民の方々に周知していただきたい。

B、具体的項目に対しての意見

1、第 2 章 保健・医療 現状と課題 の 3 番目に加える

- (1)「早期リハ・サービスの充実をはかり、早期から障害の程度を軽減すること
を図るとともに介護予防の観点から、地域リハ協議会と連携をはかり、地
域で（中学校区域ぐらい）生活に合わせたリハビリテーション・サービス
が適切に受けられるよう整備を図っていくこと」を加えていただきたい。

2、同（3）医療の充実 施策の方向 2）リハビリテーション医療の充実に

- (1)「地域リハビリテーション協議会との調整を図る」ことを表示する。

3、（5）専門従事者の養成・確保 現状と課題に

- (1)「地域リハビリテーションの充実の観点から、リハビリテーション専門従事
者の確保を図る」ことを加えていただきたい。

4、同（5）専門従事者の養成・確保 施策の方向 専門従事者養成体制の充実
強化に

- (1)高学歴志向に対応し、リハビリテーション関連職種の教育のあり方＝大学教育に向け
て＝の検討を行うこと」を入れていただきたい。

5、同（5）専門従事者の養成・確保 施策の方向 （2）専門従事者確保・資質
の向上に

- (1)「各専門従事者の資質の向上のための研修は、県民の保健・医療・福祉の向
上に寄与することから、県においても「後援」など、よりバックアップし
てゆく」と加える。

6、第 3 章 教育・育成 現状と課題に 加える内容として

- (1)「四形態で実施されていますが、一人ひとりの障害の特性～略～柔軟な対応」
の後の文章に「養護学校から、通常の学級への変更も含む、相談体制等の
整備を図る」を入れる。

7、第 4 章 雇用・就業 （3）職業リハ体制の充実 現状と課題 に加える

- (1)「就労の場を確保するために、県としても様々な支援を行う」と加える。

義手義足・コルセット
整形器械・松葉杖

有限 株式会社 宮崎義肢制作所

〒112-0002 東京都文京区小石川2丁目3番26号
電話 03 (3812) 4384 番
FAX 03 (3812) 5092 番

乗って軽く
持って軽い
ロール・シチュール

車椅子の総合メーカー

ロール・シチュール(株)

〒182 東京都調布市上石原3-32-1
TEL 0424-84-0300(代表)
長野工場 長野県飯山市大字豊田字右前5123-30
〒389-24 TEL 02696-5-3443

ic

労災保険・身障法・各種健康保険
生活保護法・厚生年金保険 適用取扱

川村義肢(株) 千葉出張所

〒270 松戸市申崎南町134番地
Tel 0473-89-7271
FAX 0473-89-7982

営業項目

義肢・装具・各種車椅子・電動車椅子
各種ステッキ・ナショナル補聴器
外国製補聴器・各種ベッド・日常生活用具
その他リハビリテーション器具

厚生省・労働省・栃木県指定 義手・義足・コルセットその他一般



(株)福島義肢製作所

宇都宮営業所

宇都宮市川田町794-1
電話 (0286) 35-8700・34-2824

ハイテク
時代の **リハビリテーション機器**

★プランニングから製造までご相談ください



SAKAI 酒井医療株式会社

千葉営業所 〒270-14 千葉県印旛郡白井町根 235-2 TEL.(0474)97-1910代

いつも何よりも人々の健康を願って
それが私達の喜び、誇り

安心と信頼の医薬品総合卸



株式会社 チヤク

取締役社長 小池 啓 嗣

本社 千葉市中央区問屋町3番2号 電話 043 (248) 1001

貴女の心と身体にやさしくフィットする30年の実績が誇る万全のアフターフォロー

日本ウィール・チェアー株式会社

車いす・電動車いす・ベッド・リフト
階段昇降機・歩行補助具
その他 福祉機器全般

千葉支店

千葉市中央区鞆の森町12-11 鞆の森ビル

TEL 043-264-4939

FAX 043-264-4935

軽く履き心地の良い ● 靴型装具
● 装具一般

株式会社 大仁商店

〒113 東京都文京区本郷 6-16-1

(東大正門前) ☎ 03 (3811) 3577

♥♥ 在宅療養をタカサがお手伝いいたします ♥♥

- 電動ギャッチベッド
- エアーマット・床ずれ用品
- 車いす・歩行補助用品
- 入浴用品・手すり取り付け
- 階段昇降機・リフト
- 失禁用品・ストマ装具
- リハビリ機器・自助具

● レンタルサービスもいたします

ライフケアタカサ千葉店

〒稲毛区役所隣、モレール穴開敷より徒歩5分
043-255-5133

ライフケアタカサ市原店

市原市五井905
0436-23-5335

筋肉専用筋力訓練・測定システム

COMBIT

コンビット

CB-1

PLUS R

ISOMETRIC + CVR

手で被験者の足を押さえ、足から押し返される力が一定の基準に達すると、手に力を入れる——この人間のカンと経験に頼っていた訓練をコンピュータ制御により行う“PLUS R 訓練”。“ISOMETRIC + CVR”の発想のもと、ミナトが独自に開発した新しい訓練モードです。まず、被験者の筋力に応じて訓練抵抗・速度が変化するCVR訓練(CHANGABLE VELOCITY AND RESISTANCE = 可変速・可変抵抗)を行い、任意の筋力に到達すると、自動的に等尺訓練(ISOMETRIC)をスタート。さらに一定時間が経過すると再びCVR訓練に戻ります。人にますます近づいたこの高機能——“PLUS R 訓練モード”を開発した(COMBIT CB-1)が、筋力の訓練・測定をより一層、人にやさしいものへと変えていきます。

三ナト医科学株式会社

大塚本社 〒532 大塚市荒川區新北野3丁目13番11号 TEL (06) 303-7161代 FAX (06) 300-1376
東京支店 〒113 東京都文京区本郷3丁目25番9号 TEL (03) 3815-3710代 FAX (03) 3818-0940
船橋営業所 〒274 船橋市真円台5丁目9番2号 TEL (0474) 85-5001代 FAX (0474) 85-5090

トータル リハビリテーション プランナー

物理療法・リハビリテーション・介護福祉機器 製造及び輸入販売



株式会社日本メディックス

本社：〒271 千葉県松戸市南花島向町315-1 TEL.0473-68-8711(代)/FAX.0473-68-1535

大阪・九州・名古屋・札幌・仙台・新潟・大宮・千葉・東京
多摩・横浜・金沢・京都・神戸・広島・高松・鹿児島

高齢者・身障者用リフター
住宅設計・施工・改善工事

有限会社 **オオ夕商会**

本社〒125 東京都葛飾区柴又 4-33-11

ショールーム 電話 03-3657-9877
倉庫 市川市宮久保 5-14-6 電話 0473-71-0747

OG

REHABILITATION
EQUIPMENT

■物理療法器械 ■機能訓練器械 ■作業療法器具
■水治療法器械 ■特殊入浴装置 ■筋力測定・訓練器



OG 技研株式会社

本社・工場 〒703 岡山市海宮 1-8-35 番(0862)77-7181
千葉営業所 〒276 八千代市大和田新田252-10 番(0474)86-3112

健康と社会に奉仕する



岩渕薬品株式会社

医療機器・試薬部

〒285 千葉県佐倉市城 5 3 5

TEL 043-485-1616(代) FAX 043-485-5242

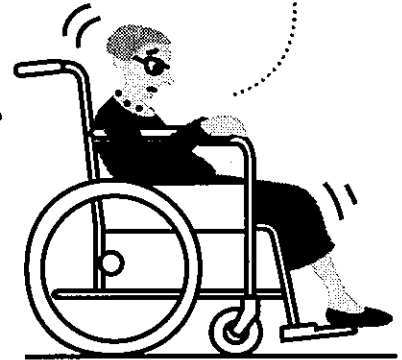
NAIS
松下電工

ぴったりと身体に
フィットする車いすは、
正しい姿勢を
サポートします。



モフィットなら
正しい姿勢で
座れます。

身体に合わない
車いすは無理な
姿勢の原因。
お年寄りには
大きな負担です。



正しい姿勢で座ること。
モフィットはその大切さにこだわった車いす。
モジュールパーツの組み合わせと、細かな調整で、
ひとりひとりに快適なフィット感をお届けします。

モフィット
mofit

NAIS モジュール車いす

希望小売価格(標準セット)
178,000円(非課税)



●幅広いサイズをご用意しています。
座幅38~42cm、座奥行38~42cm、前座高39~45cm

車いすのスタンダードへ、「モフィット」革命。



Smart Solutions by NAIS

介護情報メール <http://www.net-kaigo.com>

モフィットが、月々9,000円でレンタルできます

■ご購入・レンタルのご相談は、

介護用品の販売・レンタル



松下電工

エイジフリー介護チェーン

介護リフォーム

在宅介護サービス

- 〔千葉都庁〕千葉市中央区都町2-12-1 TEL.043(231)3394
- 〔千葉船橋〕船橋市栄町1-21-28 TEL.047(435)1200
- 〔千葉北インター〕千葉市稲毛区長沼原町286-4 TEL.043(286)4383
- 〔松戸〕松戸市小金原6-5-10 TEL.047(340)1165
- 〔市川〕市川市八幡2-13-20矢高ビル1F TEL.047(335)6811
- 〔柏〕柏市加賀3-25-11黒沢ビル1F TEL.0471(71)3388
- 〔八千代〕八千代市ゆりのき台5-1-1イーグル八千代1階3号TEL.047(405)1148